

せば

126号にちょっと寄っていきましょ!! (Table of contents)

- ★ 令和3年 新春ごあいさつ (1~2ページ)
- ★ J A洗馬からの 読んでうれしい・見てたのしい 総合情報提供ページ (3~5ページ)
妙義山麓から な SEBA なう!!
- ★ クレアせばだより・婚活サポートのご案内 (6ページ)
- ★ 特集 SDGs (イデ ィー ズ) (7~10ページ)
- ★ ホット seba (11~13ページ)
- ★ 信用課 からのお知らせ ~農業者年金~ (14ページ)
- ★ J Aからの伝言板 (アグリネットコンテンツ利用終了案内・直売所運営検討会議報告 他) (15~16ページ)
- ★ 共済課からのおしらせ ~みすす寮のご案内~ (17ページ)
- ★ 年末年始営業日程のご案内 (18ページ)
- ★ 理事会よりこんにちは!! (理事会通信) (19ページ)



令和2年12月 第126号
(年末年始合併号)

表紙写真：
干支の力強さ (岩垂地区)

JA洗馬公式HP



JA洗馬公式Twitter @seba_noukyo

謹んで新春をお祝い申し上げます



代表理事組合長

北沢 泉

新年明けましておめでとございます。

組合員の皆様におかれましては、お健やかな新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は、JA洗馬各事業運営に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。本年もより一層尽力して参りますので、昨年同様のご愛顧をお願い申し上げます。

令和2年は、春から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、一旦は落ち着くかのようにみられましたが、相次ぐ第2波、第3波が押し寄せ、いまだに終息に至らないまま過ぎ去った一年となってしまうました。全ての経済活動が止まってしまい、新たな社会生活とまで言われ、国内56年ぶり

の開催となるはずであった東京オリンピックでさえも歴史上初の延期開催となりました。また、政治の面では、トップの交代劇が日本・アメリカであり、安倍政権から菅政権へ、トランプ政権からバイデン政権へと移行行く中、国際的な経済の対応、国内経済の方向性等にも、大きな期待と不安があります。新型コロナウイルス感染症対策と経済問題の両立は避けては通れない世界的課題であることは間違いありません。

特に落ち込みの激しい観光産業や外食産業、感染者対応に日々立ち向かっている医療従事者に対する手厚い保護は重要と考えますが、是非とも菅総理の国内農業・安全な食糧確保に対する保護支援や、各種助成支援などの政策にも大きな期待をしたところではあります。



こうした中で、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、今後も国内外ともに景気の後退、低迷が予想される中、農家の経営環境も厳しい状況が続くと懸念され、生産基盤の維持強化を目的に、国では農林水産関係にも令和2年度の補正予算を措置し、JAでも経営継続補助金、高収益作物次期作支援交付金の助成申請支援について組合員の皆様への対応を再生協議会とともに行って参りました。今後も地域農業への後押しとなれるように、国や行政と連携しながら進めて参ります。

さて、先行きが不透明な状況ではありますが、農業の振興とともに組合員

の皆様や地域の皆様の安心できる生活を守るべく、その中核的な役割を發揮するため、更には事業の再構築と地域に密着した事業展開による組合員サービスの向上のために、第72回通常総会にて決定をいただいた「生活センター建設」も、本年5月連休の営業開始を目標にしております。

J A洗馬が誇る新鮮な農産物の直売事業を主とし、農産加工品、必要最低限の食料品や日用雑貨等を販売する地域に安心と優しさを提供できる農産物直売所店舗に併せて、農機・自動車の整備工場の併設、そして予てより地域の皆様からの要望が高かった全自動洗車機も併設した 総称「J A洗馬生活センター」として生まれ変わります。

組合員の皆様をはじめ、地域の皆様のご利用を役職員一同心よりお待ち申し上げます。

最後になりますが、皆様もご存じのとおり、令和2年11月1日に松塩筑3 J Aの広域合併が成立し、新生J A松本ハイランドが組織されスタートしました。

私達J A洗馬管内を取り巻く一帯のエリアは全てJ A松本ハイランドとなりました。しかしながら肩身を狭くする必要は一切ないと私は信じています。多くの組合員の皆様のご利用と運営

参画の歴史の上に成り立つ我がJ A洗馬を、これまでも、そしてこれからも一人一人が誇れる存在でなければなりません、そのような意味では、当J Aは小さいながらも組合員の皆様の熱意と事業への結集力はどこの大型J Aにも引けを取りません。

農家の高齢化や後継者不足などの課題はありますが、これからも大切な農や食を守るためのJ A独自の野菜・果樹の生産振興を目的とした各種助成事業などを実践し、地域密着型・地域見守り型のJ Aづくりを目指し、「遠くて不便なJ Aよりも、近くて便利な農協がいい」と、組合員や地域の皆様に必要とされる組織であり続けるために、我々役職員においても多くの皆様方とともに手を携えながら事業展開をしていく覚悟でございます。

本年は、新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、組合員・地域にとって良い年となるようご祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。



代表理事専務理事 寺澤 武憲

理事金融部長 都筑 和彦

理事 成田 均

三溝 正一

大和 邦男

岩垂 聡

清水 みゆき

塩原 正彦

征矢野 敏郎

松川 義英

大池 喜一郎

木村 芳正

農協青年部
農協女性部
園芸専門委員会
職員一同



妙義山麓から

な



SEBA



なう!!

アオキの「**今月この処方箋**」～信用・共済情報～

担当：共済課
青木 聡司

～信用課からのお知らせ～

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている農業者等のみなさまへ

長野県JAバンクでは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者等のみなさまに対する資金をご用意しております。

対象資金	■ JAアグリマイティーローン(災害緊急資金)
融資対象	■ 新型コロナウイルス感染症 による農業経営の一時的な悪化に対応するため、農業経営の維持や再開を目的とした緊急性を要する資金
ご利用いただける方	■ 組合員の方 ■ 一定の要件を満たす農業者等の方
融資金額	■ 500万円以内
融資期間	■ 最長5年(うち据置2年以内)
金利	■ JA所定の金利
担保保証	■ 原則、長野県農業信用基金協会による保証

利子補給が受けられます

JAバンク利子補給について

- 補給期間 : 実行後3年間
- 補給率 : 最大1%
- 下限利率 : 年0.20%
- 取扱期間 : 令和2年12月30日

お問い合わせ先 金融部信用課 TEL: 0263-53-5123

冬のネズミ被害対策!!

こうほうけいざいぶ

資材・指導・販売課
ちょい足し情報とときどき雑学

・メリーネコリン化亜鉛



ネズミの好む餌や硬さを研究配合した速効性殺鼠剤

182円 (税込み)

・ペタンラット



一般的な粘着型のネズミ捕りもち

828円 (5枚入) (税込み)

来シーズンへ持ち越す肥料やワラなどの被害に

～農家の皆様へ～
今シーズンは、厳寒傾向になると予想されています。しっかりと支柱を立てるなど、雪によるハウス倒壊などを予防しましょう!!

お買い求めは・・・

経済部生産資材課 (電話52-4469)

担当：生産資材課 上條 千秋

妙義山麓から

な



SEBA



なう!!

俺たちの一品

～農機・自動車情報～

担当：生活課
清水 直幸

冬のドライブに欠かせない スタッドレスタイヤ

これから迎える冬期シーズン。氷上や雪上といった路面は、とても滑りやすくノーマルタイヤでの走行は立ち往生や事故に繋がってしまう恐れがありますので、早めの交換をお勧めします。



機械化センターにてタイヤ交換及び各メーカーのスタッドレスタイヤのご購入、ご相談を承っておりますのでご利用下さい。

お問い合わせは・・・

経済部生活課自動車部門(電話54-2471)

黒ちゃんの たまには寄り道

JA洗馬ガソリンスタンドは、11月～来年3月まで日曜日休みです。

営業時間はAM8：30～PM6：00となっています。

12月いっぱい、土曜日10円引き/ℓの特売をやっていますので、

是非ご利用ください!! (対象はガソリン・軽油のみとなります)

今年も残りわずか。畑仕事が終わった方もそうでない方も、ひと休みでお友達とちょこっとお出かけしたり、近所の方と井戸端会議したり、散歩などで体や心をリフレッシュしましょう!!

新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されますが、うがい・手洗い・マスク着用・体調管理に心掛けながら、人とのふれあいが楽しめるばいばいですね。

笑う門には福来たる 来年も笑顔を忘れないでね!!

良いお年を!!



担当：生活課
黒田 寿子

妙義山麓から

な



SEBA



なう!!

頭の柔軟体操 3か所の
まちがいに気づくかな？

125号の
答えは
ここ→

担当：
総務管理課
竹原 恵理香



今回の撮影
洗馬小学校南西 招魂殿

正

誤



JA 洗馬

クレアせばからの お便り

迎春



新年明けましておめでとうございます。

令和3年がいよいよスタートします。

コロナウイルス感染予防をしながら、皆様に楽しい時間を過ごしていただけるよう、職員一同励んで参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

素晴らしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。



クレアせば一日の主な流れ

- 9:00 バイタルチェック
お茶の時間
- 10:00 入浴・体操・歌・自由時間
- 12:00 昼食
- 13:00 お昼寝・自由時間
- 14:30 ラジオ体操
多彩なレクリエーション
- 15:30 お茶の時間
- 16:00 帰宅

クレアせばでは・・・

- ◎一年を通して季節に応じた昔ながらの行事を計画しています。
- ◎ご利用者様の体調にあわせて、ラジオ体操や立ち上がり体操で、足腰の強化につながる運動を職員と一緒にを行っています。

お問い合わせ・ご相談などいつでもお待ちしております。

クレアせば・JA洗馬居宅介護支援事業所

電話 50-6177

長野県婚活支援センター

婚活サポーターに認定いただきました

このたび、地域振興課 塩原貴光と小松瑞枝 が、長野県県民文化部次世代サポート課主管の『長野県婚活支援センター 婚活サポーター』に認定されました。

個人情報管理やお見合い活動等の講習を受けながら、当JA初の地域婚活サポーターとして活動をスタートいたします。

【活動内容】

- ・出会いの相談・仲介（お見合いのお世話）
- ・出会いに関するイベント情報等の提供
- ・結婚の意味・素晴らしさについての意識啓発
- ・県が実施する婚活支援事業への協力
- ・その他、結婚したい人を支援する活動

【注意事項】

- ・ご相談は、全て登録制となります。
- ・ご相談者の方から、報酬をいただくことは一切ありません。
- ・個人情報の取扱いは、ご相談者本人の了解を得てから使用いたします。また、提供された個人情報は、『婚活支援活動』にのみ使用するものとし、他には一切使用いたしません。



皆さまの勇気ある一歩を

私たちと一緒に踏み出しませんか？

出会いの相談・仲介など

お気軽にお声掛けください!!

不慣れですが、一生懸命サポートいたします!!

総務企画管理部地域振興課 電話52-0108

特集

SDGs (エスディージーズ)

最近よく耳にする言葉、そしてよく目にするロゴがあります。世界の多くの人々、企業や法人が共通の認識と取り組みの中で展開される『SDGs (エスディージーズ)』。

J A洗馬でも、広報誌を通じてこの『SDGs』に参加し、『協同の理念』の再認識を図るべく取り組んで参りますが、その前に…

SDGsとは

「Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標 (頭文字で略しSDGsエスディージーズ) と呼ぶ」とは、2015年国連で採択された持続可能な社会をつくるための17の目標。2030年 (令和12年) までの国際的な取り組み目標で、「誰一人取り残さない」をキーワードとしています。右に表示している17のアイコンは、それぞれの目標を『見える化』したもので、1つ1つに意味と実践すべき取り組みを、様々な取り組みや関連記事などに紐づけすることができます。



17のアイコンと紐づく目標

<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p>
<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 	<p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>
<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する</p>

<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>各国内及び各国間の不平等を是正する</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>持続可能な生産消費形態を確保する</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 	<p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>	<p>これら、SDGs17の目標の下には、169個のターゲットが存在し、それらの達成状況を測るために244個の指標が決められております。</p> <p>169のターゲットと協同組合の『非営利』を基本としたあらゆる地域貢献活動は、非常に近い存在であると言われております。</p> <p>SDGsの特徴である</p> <ul style="list-style-type: none"> 『普遍性』：すべての国が行動する 『包摂性』：誰一人取り残さない 『参画性』：あらゆる組織機関の役割発揮 『統合性』：社会・経済・環境の全側面取込 『透明性』：定期的な進捗確認 <p>これらを、どのように協同組合活動とリンクさせるかが、キーワードではないでしょうか。</p>	



17のアイコンのほかに、視覚的識別情報としてのカラーホイールを用いた各取り組みの『見える化』を行うこともできます

アイコンおよびポスターの使用は、国連の定めるガイドラインに基づき、使用することとなります。

次ページは、JAグループとSDGsをご紹介します!!

JAグループとSDGs

【基本的考え方】

ア. 協同組合の視点から

国連はSDGsの重要な役割を持つ組織として協同組合を指名している。SDGsの「誰一人取り残さない」という行動理念は、協同組合精神の「一人は万人のために、万人は一人のために」と非常に近く、SDGsを学ぶことは、協同組合を改めて学び直すことにつながります。

イ. 持続可能な食と地域づくりの視点から

JA長野県グループでは、3カ年計画重点事項に「農業生産基盤の強化による産地の維持」を掲げている。SDGsは、こうした考え方と合致するものであり、今後も**県内農業・農村を持続可能とするために、農業を起点とした事業・活動を通じてSDGsに取り組みます。**

ウ. 取り組みの「見える化」と積極的な情報発信の視点から

JA長野県グループの取組方針のもと、それぞれの組織・団体が**事業・活動を通じSDGsの達成にむけた取り組みを「見える化」し、積極的な情報発信を通じて、協同の仲間づくりの輪を広げます。**

上記の基本的考え方から、JA長野県グループは「食と農を基軸に地域に根ざした協同組合組織」である特性をふまえ、以下の3つの分野、4つの取り組みを中心に、その取り組みを通じてJAグループとしてSDGsの目標を達成していくこととしています。

I 食料・農業事業分野

<取り組み①> 持続可能な食料の生産と農業の振興に取り組む。

- JA長野県グループにおける「農業生産基盤の強化による産地の維持」として、担い手の生産意欲の向上・規模拡大と生産者の維持・拡大に取り組んでいる。国民に対する安定的な食料供給を行うことは、SDGsが目指す食料安全保障の確立に寄与することにつながっている。

<取り組み②> 農業のもつ多面的機能を発揮していく。

- 農業・農村は生産面だけの機能ではなく、洪水・土砂崩れ防止機能、水資源涵養機能、体験農業等学校教育の場など環境面・文化面での様々な機能を有しており、その保全に寄与していく。

II 地域・くらし事業分野

<取り組み③> 安心して暮らせる持続可能で豊かな地域社会づくりに貢献する。

- 地域に暮らす組合員・地域住民に対して地域に根ざす協同組合としての役割を積極的に果たしている。
- 高齢者福祉事業や健康管理活動など、様々なサービスの提供を受ける機会を確保している。
- 農業と福祉が連携し、障害者の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害者の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する農福連携の取り組みについて、JAもその支援を行っている。

III. 協同・組織運営分野

<取り組み④> 県内外の多様な関係者・仲間との連携・参画につとめる。

- 女性や准組合員の運営参画や民主的な意思決定によるアクティブ・メンバーシップの推進、また、協同組合や地域の多様な組織とのパートナーシップを通じて、地方創生に取り組んでいる。

J A洗馬とSDGs (3か年計画との紐づけ)

J A長野県長期ビジョン ～食と農で地域に笑顔をつくります～
ビジョンサブテーマ ～新時代へ向けた改革の実行～

J A洗馬の目指すビジョン

組合員とともに事業・活動を展開し、洗馬の農業危機突破

テーマ1. 農業生産基盤の強化による産地の維持

(1) 担い手の生産意欲向上・規模拡大

①担い手への労働力支援強化

- ・農業労働相談員（仮称）の設置による農業労働力の確保及び支援体制の構築
- ・各事業間（営農・経済・信用・共済）の部門間連携強化・・・情報の共有

②担い手のニーズに沿った総合支援の充実

- ・農業振興ビジョンの見直しによる、生産基盤へのフォロー体制を強化
- ・総合事業を発揮した専門的知識による提案型支援の実施

③営農指導体制の強化・再構築

- ・営農指導強化取組方針に基づき地域農業を支えている担い手とタイアップできる、指導内容の質的強化を進め、営農指導体制の充実を図る

◎研修会、出向く指導、品目横断的な指導、経営管理指導

- ・営農指導員のスキルアップ育成に向けた新たな取り組みへの挑戦

(2) 生産者の維持・拡大

①農地・技術・経営をつなぐ仕組みの構築

- ・総合的な支援、相談体制の構築

②多様なニーズに寄り添う相談体制の強化

- ・各部署が取り組める窓口相談体制づくり



テーマ2. 組合員とJ Aのつながりの強化

(1) 組合員ニーズの把握に基づく総合事業としてのメリット発揮

①組合員の声や対応内容の明確化

- ・組合員の声を真摯に聴き、対応内容を共有化

②組合員のライフステージやニーズ・地域特性に応じた対応の強化

- ・総合事業性を発揮した部門間連携（信用＝共済＝営農＝経済）による地域貢献戦略の策定
- ・産地を支えてきた組合員の健康づくりと高齢者の安心を支えるJ A介護福祉事業の運営と助け合い組織の充実



テーマ3. 総合事業を支えるJ A経営基盤の確立

(1) 総合J Aの経営力向上による事業利益の確保

①事業効率化による収支改善

- ・信用事業における業務プロセス改善
- ・信用事業における県域への事務集中化
- ・共済事業における事務負荷軽減
- ・新たな共済事業実施体制の構築
- ・共通管理費の削減に向けた、一体的な業務の効率化

(2) 経営管理体制の検討・実行

- ・出荷組合組織の見直し及び集荷所の統廃合の検討
- ・求められる組織を作る力を培います

①経営管理力の強化

②活力ある職場づくりを通じた現場の組合員・利用者対応能力の強化

③リスク管理の徹底による健全なJ A経営の実践

有効に機能する内部統制の構築・運用とコンプライアンスの徹底



クレアせば 音楽会

盛大に開催される

J A 洗馬助けあい組織「ポケットの会」と小規模多機能型居宅介護事業所「クレアせば」は、10月10日土曜日にJA洗馬本所2階大会議室にてクレアせば利用者の皆様と、JA洗馬助けあい組織を中心とした地域ボランティア活動を実践される皆様を招待し、音楽会を開催しました。

この日は地元「塩尻市立塩尻西部中学校吹奏楽部」の生徒の皆様と、ハンディキャップを持つ方々が自立生活できる社会実現を目標とする松本市の「楽団ケ・セラ」の皆様によるコラボレーション演奏による音楽会となり、開会式では、北沢泉代表理事組合長から「新型コロナウイルス感染症防止対策を万全に行う中でそれぞれの思いや活動・取り組みに大変感謝申し上げます。お集りの多くの皆様による福祉の輪が広がることを期待したい」と挨拶がありました。

その後、塩尻西部中学校吹奏楽部と楽団ケ・セラの皆様による迫力ある演奏が披露されました。

参加されたポケットの会の会員からは、「若いエネルギーと人生を前向きに進むエネルギーをいただきたい。これからも地域における福祉の輪と協同の輪が一緒に花開いてくれると嬉しい」と言葉を送り、心あたたまる一日となりました。



素晴らしい演奏に拍手!!

令和2年度主要品目販売実績

および来期への展望と期待

販売課長 青柳 彩

品名	出荷数量 (c/s)	数量 前年比	販売単価 (円)	単価 前年比	販売金額 (円)	販売額 前年比
レタス	911,973	87%	1,139	85%	1,038,737,247	74 %
サニー	176,666	98%	888	82%	156,879,408	80 %
グリーン	139,358	84%	851	72%	118,593,658	60 %
キャベツ	195,876	92%	1,054	125%	206,453,304	115 %
パセリ	15,320	79%	8,451	102%	129,457,830	81 %
野菜全体	-	-	-	-	2,190,206,267	81.9%
果樹全体	-	-	-	-	188,264,851	133.8%
全体	-	-	-	-	2,378,471,118	84.5%

※パセリは5K換算・実績は11月中旬

令和2年度販売事業総括と来期への展望

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による自粛で、観光業や外食産業の消費が落ち込み、更に全国的な出荷数量の増加によりレタス類は行き場を失い、残念なことに6月、7月と9月に出荷調整廃棄事業が発動されました。長梅雨により秋の定植作業にも影響を及ぼし、9月にはゲリラ豪雨による被害も生じ、野菜の生産・販売にとって大変困難な年となりました。一方で“ステイホーム”により当初予想されていたよりも一般家庭の消費は、野菜・果樹共に伸び、量販店での販売は好調となりました。また、イエローコーンやピーマンなどの果菜類やブドウをはじめとする果樹の販売は、出荷数量増も伴って販売額は昨年度より大幅に増加となりました。



11/19 販売反省会の様子

来年度もコロナ禍による日常生活の行動規制が懸念され、野菜における業務加工筋への販売は今年度同様に苦戦が予想されますが、量販店等の更なる一般消費の需要増に期待し、総合品目による安定供給体制の推進と、卸売会社等との連携強化を図りながら、販売拡大に取り組みます。農家の皆様とも手を携えながら、産地の維持拡大を目指すべく努力して参りますので、引き続き積極的な栽培をお願い申し上げます。

JA洗馬子会社 「ドリームファーム洗馬」による キャベツ収穫体験ツアー受け入れ

JA洗馬の子会社として立ち上げた、株式会社ドリームファーム洗馬（寺澤武憲代表取締役（JA洗馬代表理事専務理事））は、9月27日曜日（一社）塩尻市観光協会が企画する「信州塩尻 食の魅力を満喫するフィールド・マルシェしおじり」のツアー受け入れを行いました。

塩尻の特産品や歴史を満喫しながら、食文化や地域産業のアピールをしようという趣旨のこの企画。

ツアー一行は、各地から出発後、朝一番にドリームファーム洗馬の圃場がある岩垂原を訪れ、朝露にきらめく新鮮なキャベツの収穫体験を行いました。

参加者からは、「このような大きな野菜畑の真ん中でキャベツを収穫するのははじめて。自分で収穫したから余計に嬉しい」と喜びの声が聞かれました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策もしっかり行われていた今回のツアー。参加者一行は、このあと塩尻特産のワイン工場や日本酒酒造の見学、歴史の香り高い「中山道木曾奈良井宿」にて五平餅づくりなどを楽しんだそうです。

ドリームファーム洗馬の寺澤武憲代表取締役は、「地域産業である農業、とれたて新鮮な野菜の魅力を少しでも感じてもらえたのではないかと。信州塩尻の特産品や歴史名勝とのコラボレーションで一層の地域活性化を図ることができればいい」と語っていました。



新鮮なキャベツを前に笑顔の参加者

「コロナに負けるな!!」 令和2年度 農機自動車展示商談会

JA洗馬経済部生活課農機部門・自動車部門は、11月14日土曜日に令和2年度農機・自動車商談展示会を開催しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら、営農に欠かすことのできない最新の大型トラクターや小型農機・軽トラツクその他、快適な生活に活力を与える最新乗用車などが機械化センター前に展示されました。また、これからの時期必要不可欠となるスタッドレスタイヤの予約注文会も同時に行いました。

午前9時のオープンになると、地区内をメインに農家の方や地域の皆さまが順次お越しになり、最新トラクターの機能について職員から説明を受けたり、価格についての問い合わせなどがあちこちで行われていました。

更に、スタッドレスタイヤの予約注文にも多くの反響があり、職員が忙しい中でも笑顔で絶やさず対応していました。

生活課農機・自動車部門の塩原秀樹考査役は、「本年は農協祭も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となってしまい、区内に限らず寂しい空気があったが、このように展示商談会を行いながら少しでも洗馬地区に元気と情報を届けられたら嬉しい」と話していました。



快適な農作業のご提案中です

北沢組合長 SBCラジオ

坂ちゃんのすくだせえぶりでい

に出演する!!

10月13日火曜日 SBCラジオでおなじみの『坂ちゃんのすくだせえぶりでい』のコーナーに、JA洗馬北沢泉組合長が生出演しました。

洗馬地区の紹介を行いながら、寺澤武憲専務が用意してくださった『朝採り 新鮮レタス』をスタジオでご披露し、さっそく試食をしていただきました。

パーソナリティーの坂ちゃんも、あまりの新鮮さに喜びの声を発していました。

北沢組合長は、レタス産地としてのPRのほか、多種多品目の農産物が生産される『洗馬』が、なじみの市場から大変喜ばれていることも放送を通じてアピールしました。また、農産物加工部会の皆さまが、昨年すくだせえぶりでいへの放送に出演したことに触れ、そこで話題となった『レタスおやき』の紹介とともに、令和3年5月にオープン予定の『JA洗馬農産物直売所』のPRも行っていました。

楽しい放送でしたよ!!



新鮮レタスを食べた坂ちゃん。歓喜の声を発していました。

JA洗馬生活センター

安全祈願祭・起工式が挙行される

11月19日木曜日 JA洗馬生活センター建設工事 安全祈願祭・起工式が旧アピスせば店跡地にて行われました。

この日は天気も良く友引とあって、これから建設工事がはじまる生活センターにとって大変良いお日柄となりました。JA洗馬役員および関係職員、施工業者である株式会社北信土建様、設計主である全農長野様のほか、生産者直売部会長、農産物加工部会長、都筑和紀前組合長、北澤邦男前専務理事にもご臨席賜り、大変厳かな雰囲気の中で式を執り行うことが出来ました。

安全祈願祭の見せ場となる穿初の儀では、北沢泉代表理事組合長を筆頭に、関係者が工事の安全と施設の発展を願う力強い掛け声が建設地全体に響きわたりました。

式典の終わりには施主を代表して北沢泉組合長から「今後とも組合員、地域住民にとってより良いセンターづくりを目指すべく、来春営業開始に向け役員一丸となつて準備をはじめたい。建設工事の安全も万全を期すようお願いしたい」とお礼と期待を込めた挨拶がありました。

JA洗馬生活センターは、来年5月上旬のオープンを予定しております。



厳かな雰囲気の中で行われた安全祈願祭・起工式

農業者年金とは？

農業者年金になぜ入るのか？

老後生活はとても長く、国民年金だけでは老後が不安です。農業者年金は、独立行政法人農業者年金基金によって運営されている**公的年金**です。国民年金に上乘せする「二階部分」として、**農業者年金で老後の備えをしましょう。**

加入資格は…

- ① **20歳以上、60歳未満**
- ② **年間60日以上、農業に従事している人**
- ③ **国民年金の1号被保険者**
(※保険料免除者を除く)

上記の3つの要件すべて
満たしていればOK!

※国民年金保険料の産前産後期間免除を除く。

②に関しては、農地の権利
名義をもたない女性や後継
者もOKだよ。



…………… **老後生活は、国民年金だけでは足りない!** ……………

■65歳の農業者の平均余命は…

■夫婦2人の場合



農業者の平均余命
男性84歳



農業者の平均余命
女性89歳



老後の家計費
年間**288万円**

不足分を農業者年金で
しっかり確保!

年間**132万円**
不足

国民年金だけだと
年間**156万円**
(40年加入)

\\ 長野県は長寿県です! //

農業者年金で実りある老後生活に備えましょう!

お問い合わせは…

JA洗馬 金融部信用課(電話0263-53-5123)

JAからの伝言板

アグリネットコンテンツ利用終了のお知らせ



「売立情報」「購買・販売お取引状況照会」「電子図書館」といった農業・JAに関する情報提供をしてまいりましたが、JA洗馬では令和3年2月末をもちましてサービスの提供を終了させていただきました。

ご利用をいただき大変ありがとうございました。

※サービスの終了に伴う代替手段および詳細等につきましては、経済部営農指導課（電話52-4476）までお問い合わせください。



集落懇談会開催について



毎年2月に実施しております『JA洗馬集落懇談会』ですが、今年度も年明け2月上中旬に開催する予定で、支部長さん（洗馬地区各区長さん）と調整して参ります。開催日時や懇談の詳細は、後日文書にて全戸配布いたしますので、皆様のご出席をお願いします。

予定される主な懇談内容

- ・JA洗馬の直近財務状況について
 - ・地区別分散会による事業運営への意見要望について
 - ・JA洗馬生活センター建設について
 - ・JA洗馬農産物直売所の運営について
 - 他
- 新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催方法や開催日時・場所を変更するか、開催自体を見送る場合もございますのでご了承願います。

JA洗馬青年部・女性部共催

冬期健康講座開催のお知らせ



JA洗馬青年部・女性部は、年明け1月～2月に「冬期健康講座」を開催いたします。参加はどなたでも結構です。参加費は無料。講師はJA洗馬青年部盟友でレタス農家でもある元理学療法士の下小曾部区「青柳充さん」です。

詳しくは、広報誌と一緒に配布いたしましたチラシをご覧ください。

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらの実施となりますので、事前の参加申し込みをお願いします。参加お申し込みは、JA洗馬地域振興課（電話52-0108）まで

生活センター（直売所・加工所・機械化センター） 関連のお知らせ

【10/29 第3回・12/2 第4回 直売所運営検討会議報告】

本年7月から活動を行ってまいりました「JA洗馬農産物直売所運営検討会議」であります
が、10/29の第3回会議、12/2の第4回会議を通して会議の目的である「JA洗馬農産物直売
所運営骨子」作成を行ってまいりました。ここに至るまでには、洗馬地区内の皆さまや各部会の
皆さま、役職員にもアンケートを行い、更に会議出席メンバーがアンケートで集まった多くの意
見の代表者であるという立場のもと、「何を目的に、何を採用し、どんな農産物直売所をつくり
たいか」を主眼として、グループワークを取り入れながら積極的な意見交換して参りました。

第3回の会議では、これまでの検討経過を総括し、骨子のたたき台となる事項を事務局職員が
まとめ上げ、会議メンバーの前で発表させていただきました。生産者出荷物以外の取扱い商品、
営業日営業時間、魅力ある活力ある直売所づくりの3テーマについて、概ね参加メンバーから了
承は得られたものの、現実の職員体制や業務体制とマッチさせた中での営業日程や、発注ロット
や在庫管理などもあわせた取扱い商品、特に冬場における農産物確保などの面で課題とされた部
分もあり、第4回の会議に向け事務局にて調整することとなりました。

第4回の会議では、前回課題とされた部分について、検
証と研究した結果を会議メンバーに報告し、了承を得る
中で、理事会へ付議するための「JA洗馬農産物直売所
運営骨子（案）」について、説明を行いました。また、
店内基本レイアウトについても検討し、5月上旬オープン
に向け、どのような店舗となるかをイメージとして共有
いたしました。また、会議終了後、農産物加工部会の皆
さまによる新作加工品の試食会が行われました。新作お
やきのほか、新作お菓子数品が試食として会議メンバー
に振る舞われ、アンケート調査を行ったり、意見を聞き
ながら、研究を進めていただいております。



それぞれの立場で、農産物直売所を盛り上げていこうとする熱い気持ちを共有できた全4回の
会議でありました。会議にご参加いただいた各部会の役員の皆さま、本当にありがとうございました。
地域の皆さまへの具体的なご報告は、令和3年2月の集落懇談会を予定しております。

【今後の取り組み予定】

- 令和2年12月上旬：企画会議（運営骨子・関係規程類・センター移転および直売所開店準備体制について）
12月上旬：生産者直売部会正副部会長との調整（部会規約・出荷ルールの整備）
12月下旬：理事会（運営骨子および直売所関連規程類の付議）
- 令和3年 1月：農産物直売所事業計画・関連支出検討
1月：生産者直売部会総会（通常議案・部会会則廃止と部会規約・出荷ルールの設置）
2月：地区懇談会（運営骨子・生産者直売会員出荷ルール等の説明）
2月：JA広報誌（運営骨子・生産者直売会員出荷ルール等の説明）
2月～：生産者直売部会会員募集（先駆けとして区内・市内中心に）
3月末：建物完成
4月上旬：建物引き渡し・竣工式
4月：機械化センター機能引越・直売所加工所開所準備
5月上旬：生活センターオープン 直売所オープン祭開催



MISUZU21 みずび学生會館



安心で
快適に

令和3年度 学生入居者募集中

「京王井の頭線・杉並区久我山」

さあ、首都圏で
新生活！

お申し込みはお早めに



募集人員58名

男子23名 / 女子35名

- ★万全のセキュリティで安心の毎日! 渋谷へ、新宿へ、吉祥寺へアクセス抜群!
- ★完全個室の快適なワンルーム! エアコン・収納・ネット接続・洗浄式トイレ完備!

平成29年から順次、各室のリフォームをすすめております。

募集
対象

令和3年度の新入学生

(大学生・短大生・専門学校生)

入居には所定の条件があります。
詳しくは最寄りのJAまたはJA共済連
長野JA支援部までお問合せください。

(編入や中途による入居希望については別途お問合せください)

賃料は月額、室料59,000円および共益費8,000円です。
また、入居申込時に入館金(権利金)として70,000円を別途申し受けます。



キッチン

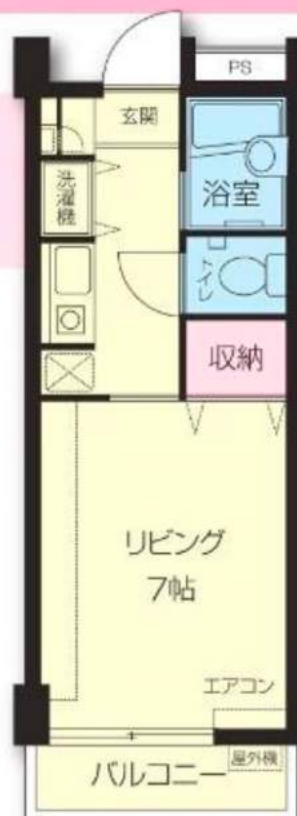


ユニットバス



収納

居室/23.3㎡・BS放送受信可・ネット接続可



入居ご希望の方は最寄りのJAまたはJA共済連長野JA支援部まで

JA共済連長野 JA支援部 [土日・祝は除く]

TEL.026-219-6255

<https://www.jakyosai-nagano.jp/>

JA洗馬 金融部共済課

TEL.0263-53-5123



 **JA共済**

JA洗馬では **地域応援券** **共通券**

どちらの商品券も
ご利用いただけます。



おじい 元気応援券 取扱店

商品券有効期限：令和2年12月31日（木）まで

(問い合わせ先) 塩尻市プレミアム付商品券事業実行委員会

取扱店はこちら▶

事務局：塩尻商工会議所 TEL：0263-52-0258 塩尻市大門一番町12番2号 えんぱーく406



JA洗馬 年末年始の営業日程

	12月26日 (土)	12月27日 (日)	12月28日 (月)	12月29日 (火)	12月30日 (水)	12月31日 (木)	1月1日 (金)	1月2日 (土)	1月3日 (日)	1月4日 (月)
信用共済 総務管理	休業		8:30 ~ 17:00	8:30~ 15:00	休業				8:30~ 17:00	
A T M	9:00~19:00		8:45~19:00			9:00 ~ 19:00			8:45~ 19:00	
機械化	休業		8:30 ~ 17:00	休業				8:30~ 17:00		
生産資材 営農販売	休業		8:30 ~ 17:00	休業				8:30~ 17:00		
スタンド	8:30~ 18:00	休業	8:30 ~ 18:00	8:30~ 16:00	休業				8:30~ 18:00	

理事会よりこんにちは!

10月・11月の定例理事会にて、次の事項が検討・報告されました。

10/30 (金)

【協議事項】

- ①貸出審議について ②ディスクロージャー（半期開示）について ③上半期決算監事監査指摘事項の処理態様について ④諸規程管理規程に基づく規程の改廃について ⑤生活センターの建設について（起工式・工場関連・外構工事関連・システム関連）
- ⑥役員改選（監事）に伴う区分候補者選出委員（推薦委員）の選出について
⇒令和3年は監事改選の年となるため、定款付属書役員選任規程・役員選任規程運用要項・役員推薦会議運営要項・役員執行体制に係る内規の各内容に従い準備を進める。第1段階として区分候補者選出委員の選出を行い、理事会より寺澤武憲代表理事専務理事・成田均総務担当理事・三溝正一総務担当理事・大和邦夫総務担当理事の4名を選出した。監事の定数は区分枠として地区全体より2名・員外より1名の合計3名となっており、推薦会議にて今後協議されていくこととなる。
- ⑦施設設備・修繕積立金規程の変更について（決議は総会にて） ⑧就農支援事業の申請について ⑨スタンド改修工事について

【報告事項Ⅰ・Ⅱおよびその他事項】

- ①9月末実績について ②単体自己資本比率について ③直近の組合員の加入・脱退及び出資金の状況について ④令和2年度上半期財務モニタリングについて ⑤年末・初貯金たるま引換実施要領について ⑥令和2年度JA共済コンプライアンス点検結果について ⑦9月末自主検査結果について ⑧購買未収金固定化の現況について ⑨アピセの固定資産売却について ⑩資産取得・修繕について（S-MCS（農機管理）システム・生産支援センター及びスタンドトイレ改修・ドリームファーム関係） ⑪SDGs取組方針について ⑫令和3年度以降の農事部体制について（注文書類は職員配布 回収は各集荷所設置の回収BOXを予定） ⑬スタンドキャンペーンについて ⑭自動車農機展示商談会について ⑮みのり監査法人期中監査Ⅱについて ⑯経済担当理事会報告（その他：新型コロナウイルス感染症の対応について・野菜販売反省会について・コンプライアンス研修会について・令和2年度非常勤役員研修の開催について・スタンド北側道路通行止めについて）

11/27 (金)

【協議事項】

- ①貸出審議について ②諸規程管理規程に基づく規程の改廃について ③アスベスト除去に関する資産除去債務の計上について ④出資金に対する配当計算方法の変更について（期末残高方式⇒積数方式） ⑤生活センター建設について（システム導入） ⑥令和3年度出荷組合活動費（案）について ⑦旧本所・機械化センターの整備計画について ⑧資産の取得について（その他：スタンド改修工事・生活センター什器および警備保障・真空冷却装置）

【報告事項Ⅰ・Ⅱおよびその他事項】

- ①人事異動について ②10月末事業実績について ③第3四半期決算日程について ④クリアセバ運営推進会議議案報告 ⑤10月末自主検査結果について ⑥新型コロナウイルス感染症対応について ⑦年末年始休暇延長要請の対応について ⑧3か年計画実践交流会宣言について（非常勤役員研修会について・直売所オープン祭と農協祭アンケートについてのお願ひ・理事会等の意見周知について（理事会⇨企画会議⇨内部会議の強化））

農産物加工部会よりお知らせ

年末年始に注文を取りまとめしておりました「切り餅・豆餅」につきましては、生活センターに併設される農産物加工室建設工事により、今シーズンは製造・販売をお休みします。

心待ちにしていた皆様には大変申し訳ございませんが、新施設が完成した後は部員一同精一杯頑張りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

今年の冬至は12月21日を前に、形の良いカボチャとゆずを飾りました。クリスマスが終わり、モダンな飾りのリースや来年の干支を（えと）を飾れば、もうすぐお正月です。



季節の室礼（しつらい）

香りの高い湯につかり、季節の変わり目に邪気をはらう風習です。小さい子どもがいる家庭では、この時期クリスマスツリーやアドベントカレンダーを飾ることが多いと思います。25日過ぎると街は晩秋のお正月のディスプレイに切り替わります。お正月飾りは28日まで、または30日に飾りましょう。29日に飾るのは「苦節り」といって縁起が悪いとされています。31日に慌てて飾るのも「一夜飾り」といって神様に失礼とされています。

冬至

和文化传播師 ● 滝井ひかる

毎年12月22日前後は冬至。1年のうちで最も昼が短く夜が長い日です。冬至からだんだん日が長くなるので「陽来復」といって、新しい年の節目と考えられています。

冬至にカボチャ（南瓜・南菜）をいただく、風邪をひかないといわれています。保存が利くカボチャは、昔から冬の重要なビタミン源でした。腐りかけの意味を持つ赤い小豆がゆをいただく風習もあります。カボチャと小豆を「めいめい、おいおい」一緒に炊いた「いとこ煮」も冬至の行事食です。

ゆず湯は、こどもの日のしょうぶ湯と同じく香りの高い湯につかり、季節の変わり目に邪気をはらう風習です。

一方、国内では集中豪雨など相次ぐ自然災害により、未だに日常生活を取り戻せていない方もあつたり、海外では長引く内紛や戦乱で家屋を失い、明日食べること、生きることでさえ、ままならない人々がいるという現実を、片時も忘れてはならないと、心静かに誓う師走でもあります。

ところで、来年は「丑年」。丑年と聞くと私の頭に思い浮かぶのは、詩人高村光太郎の「牛」という詩であります。全百十数行からなる自由律詩であり、「存じの方もあろうかと思ひます。その一節「牛はのろろと歩く、牛は大地をふみしめて歩く、牛は平凡な大地を歩く（前後略）」を代表する詩調には、どんなに歩みが遅くとも、どんなに平凡であろうとも、波乱であろうとも、一歩一歩を確実に思直に前に進もうとする、人間本来の生き方」を詩に重ねたものではないかと考えます。

では、JA洗馬はどうなのか。昭和23年の設立以来、様々な喜び苦しみにも遭遇してきた我々の組織ですが、組合員とともにそれを分かち合い、語り合い、ふつけあいながら、先輩諸氏がこまめで作り上げてきたこの「協同組合」は、まさしく「平の一步」からなる組織ではないかと感じておきます。そんな想いを胸に秘めながら、令和3年は、自分自身どう動くのか、「何をすべきか」をJA洗馬に関係する全ての皆様が共有し、行動することが出来れば、この洗馬の豊かなふるさととも、より一層輝きを増すことができるはずですよ。

新型コロナウイルス感染症から始まった令和2年も間もなく年越しを迎えようとしております。広報誌せばの読者の皆様にとって、本年はどのような年でありましたでしょうか。

消費低迷による農産物販売不振の影響を受けた農家の方、ご自身の体調を崩された方など厳しく大変な一年を過ごされた方もいらっしゃる中、洗馬地区内では、自然災害による人命財産の損失が無かったことが、本当に何よりの救いであつたのではないかと感じております。

一方、国内では集中豪雨など相次ぐ自然災害により、未だに日常生活を取り戻せていない方もあつたり、海外では長引く内紛や戦乱で家屋を失い、明日食べること、生きることでさえ、ままならない人々がいるという現実を、片時も忘れてはならないと、心静かに誓う師走でもあります。

ところで、来年は「丑年」。丑年と聞くと私の頭に思い浮かぶのは、詩人高村光太郎の「牛」という詩であります。全百十数行からなる自由律詩であり、「存じの方もあろうかと思ひます。その一節「牛はのろろと歩く、牛は大地をふみしめて歩く、牛は平凡な大地を歩く（前後略）」を代表する詩調には、どんなに歩みが遅くとも、どんなに平凡であろうとも、波乱であろうとも、一歩一歩を確実に思直に前に進もうとする、人間本来の生き方」を詩に重ねたものではないかと考えます。

では、JA洗馬はどうなのか。昭和23年の設立以来、様々な喜び苦しみにも遭遇してきた我々の組織ですが、組合員とともにそれを分かち合い、語り合い、ふつけあいながら、先輩諸氏がこまめで作り上げてきたこの「協同組合」は、まさしく「平の一步」からなる組織ではないかと感じておきます。そんな想いを胸に秘めながら、令和3年は、自分自身どう動くのか、「何をすべきか」をJA洗馬に関係する全ての皆様が共有し、行動することが出来れば、この洗馬の豊かなふるさととも、より一層輝きを増すことができるはずですよ。

来たる年が、皆様とJA洗馬にとって確かな未来への一歩、重みのある一年となりますことをご祈念申し上げます。本号の編集後記といたします。

どうぞ良いお年をお迎えください。

（塩）

編集後記
「シタス畑で己を貫く・己を磨く・己を叫ぶ」